



高蔵ブックフェスタ

愛知県 名古屋市立高蔵小学校

基本データ

所在地	名古屋市熱田区花町 3番77号
児童生徒数	276人
教職員数	27人
蔵書数	8,280冊
年間貸出冊数	7,445冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- 平成29年度より学校司書が配置され、教員と連携を図りながら読書意欲の向上に向けての取り組みを進めている。
- その中で、図書室に足を運び、読書に親しむことができるようにすることをねらって、「高蔵ブックフェスタ」を行っている。
- 年間を通じて、気軽に来室することができるように、図書委員会の児童を主体として計画を立てている。

取組・活動の概要

【平成30年度高蔵ブックフェスタ】

- ① 6月「としょしつビンゴ」、10月「としょしつすごろく」
 - 図書室への来室の機会を増やすことや、様々な本を手にとることができるように、児童が普段手に取ることの少ない分類の本や、「あいさつする」「握手する」など、読書が苦手でも気軽に参加できるような内容が書かれたビンゴカードを作成した。
 - ビンゴカードやすごろくのマス目に書かれた内容は、委員会活動を通して図書委員にアイデアを募った。
 - それぞれ、学期の間の取り組みとし、児童がいつでも気軽に図書室に来て参加することができるようにした。



としょしつビンゴ

② 1月「としょしつおみくじ」

- 来室すると引くことができる「としょしつおみくじ」には、廃棄予定の辞書から引用したことわざや慣用句が書かれており、来室を促すだけでなく、伝統的な言語文化にも触れることができるように工夫した。

③ 2月「高蔵ブックフェスタ」

- 1年のまとめのイベントとして6日間開催。
- すべての学年が参加しやすいよう、学年ごとに来室時間（休み時間）を割り当てた。図書室の本に関するゲームを用意し、楽しみながら本に興味を持てるような企画を準備した。
- 表紙絵パズル
絵本の表紙を切り、パズルにして遊ぶ。
- 塗り絵
本のキャラクターの塗り絵を楽しむ。
- しおり作り
表紙から切り取ったイラストを色画用紙に自由にレイアウト、オリジナルのしおりを作る。
- 空き箱積み
シリーズ本が入っていた空き箱を時間内に積んで楽しむ。
- ちぎり絵
はらぺこあおむしを拡大印刷したものに折り紙をはって大きな絵を完成させる。



フェスタパズル



フェスタしおり

取組・活動の成果や今後の展望

- ブックフェスタ中は、他の月よりも来室者、貸し出し冊数ともに増えた。
- 本の表紙カバーを使ったパズルや登場人物を合わせるゲームなどにより、図書室に置いてある本に対する興味・関心が高まった。
- 学級担任に参加者数を報告してもらっているが、「関連図書の貸出数が増加した」こと等も分かればもっとよいと考える。

取組・活動の工夫や特徴

- 図書室に来室することを目的にしているため、本を読まなくても気軽に参加することができるように内容を工夫した。
- これまでの貸し出し状況から、物語・絵本は多く借りられていることが分かっていた。しかし、日本十進分類法で分類した際の「2 歴史・地理」「3 社会」「4 自然科学」の本は貸し出しが少ないため、この分類番号の本をより多くの児童が手に取って読むことができるようにしたいと考えた。
- そこで、図書委員のアイデアを基に、これまで廃棄していた表紙を再利用した企画や、図書委員がポスターを作成して告知する活動を行った。
- 6月・1月のブックフェスタでは来室者が大幅に増加したため、2月では期間を6日間設けることで、すべての学年が参加しやすくするとともに、さらに来室者の増加を図ることができた。